

# ***ISFJ** Inter-university Seminar for the Future of Japan*

## 《ISFJ2017 勉強会 活動報告書》

文責：和田 壮弘

### 【開催日時】

2017年6月4日（日）

### 【会場】

明治大学 駿河台キャンパスリバティタワー

### 【参加者】

15 大学 27 研究会

### 【企画概要】

本勉強会は、参加者が 12 月に開催される政策フォーラムへ参加するにあたり、論文を本格的に取り組む前段階の企画です。本企画は、参加者が政策提言に関して疑問や不安を抱いたまま執筆活動を行うことがないように、現在の政策の在り方・課題を知り、論文のテーマ・方向性を考えていただくことを目的として開催いたしました。

### 【企画内容】

今後の研究活動の初段階として、はじめに「論文の書き方」及び「分析の仕方」を基調講演と題し、本団体の特別論文審査員の先生をお招きし、ご講演をしていただきました。第二部では社会保障・労働雇用・医療介護・都市交通・財政・金融・教育・行政各分野に精通する有識者の方々によって、現在我が国が直面している課題や問題点、アプローチのしかたについて講演をしていただきました。

### 【企画責任者総評】

今回の勉強会では、今後の研究活動におけるベースとなる、論文の書き方と分析の方法をご指導頂いたことで「研究論文」という頭の中で漠然としていた課題が、明瞭な指針を得られたように思えます。さらに、分科会ごとに、それぞれが直面する問題点、課題点のコアの部分に関して専門的な視点からお話を頂いたことで、私たちが本当に考えるべき事を明らかにして頂くことが出来ました。参加者の多くが、今後の活動への貴重なヒントを得ることができ、まさに今後に向けた第一歩と言える企画になったと思います。

これから各研究会ともに本格的に活動を始めていくこととなりますが、私たち運営委員もまた、今後の運営と皆様へのサポートをより良いものにすべく活動してまいります。